

平成27年度
社会福祉法人天童市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人天童市社会福祉協議会

～ 共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち ～

<http://www.tendo-shakyo.or.jp/>

総 括

現在の経済情勢は、全国的には、日銀によるマイナス金利政策の導入にもかかわらず、平成27年度末のGDP見通しでは、対前年度比で年率0.9%のマイナスからプラス1.6%の間になるものと予測されており、「うるう年効果」がなければ大きく下振れした可能性が高いといわれるなど、極めて不透明な状況になっており、地方の景気動向につきましても、全般的にはまだまだ厳しい状況の中にあります。

一方、地域社会においては、急速な少子高齢化の進行や個人を支える社会の構造が根底から変質しつつあることなどが大きく影響し、生活困窮者の増加や高齢者・児童等への虐待、引き込みりや孤独死、悪質商法や詐欺等による被害の拡大、大規模災害時の要援護者支援への対応など、多様な福祉問題が顕在化しています。

福祉制度の面においても、公的施策自体が、従来の行政を主体とする「措置制度」に基づくあり方から大きく変化し、社会保障費の増加とは裏腹に補助金を大幅に削減するとともに、これまで社会福祉法人主体で運営されてきた福祉分野への民間企業等の参入を進めるなど、公助や共助よりも自助や互助の考え方を重視し、個人の介護予防や自立を支援する仕組みに変わってまいりました。

こうした状況を踏まえ、本会では、平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づき「天童市生活自立支援センター」を設置し、初めての事業に特有の試行錯誤や手探りの営みを行う中で、生活困窮者の自立相談や自立支援計画の策定、住居確保給付金事業などの面で、厚生労働省の示す「平成27年度の目安値」を一部で超える実績を上げることが出来ました。

また、介護保険制度の側面においては、地域包括支援センターが複数化された最初の年度であったことから、包括支援センターめいこうえんや行政との連携を深めつつ、包括支援センター中央の事業を軌道に乗せるとともに、介護予防事業全体の推進に当たり、平成28年度から始まる介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）や地域包括ケア、天童市認知症事前登録者支援事業「うまく見守る」、認知症カフェなどの事業推進に向けた体制づくりを行ってきたところです。

更には、介護保険事業所の健全経営や指定管理者制度に基づく天童市総合福祉センターの適正な管理運営にも努力を重ねてまいりました。

このように、平成27年度は、解決を求められている福祉課題に積極的に対応し、本会が社会福祉法で定められた地域福祉を推進する中核組織としての重責を果たすために、地域社会福祉協議会や行政、地域住民、福祉事業者等との連携協力体制を強化しながら、『共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる』福祉コミュニティーの実現を目指して、本会の効率的な運営と積極的な事業展開に当たってきたところです。

重点項目

I 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。

本会は法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を市から受けて、生活困窮者からの相談対応、課題の評価・分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や福祉の諸制度を活用した支援にあたりました。

さらに生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議や、民生児童委員等の福祉関係者の理解を深める周知活動に努めました。

II 介護予防の推進と地域包括支援センターの複数化後の取り組み

高齢者に関する多様な問題に対処すべく、組織の充実及び質の向上を図り、在宅介護支援センターや個々の事業所等と連携し、介護、医療の相談事業に取り組むと共に介護予防事業、特にロコモ予防の普及啓発に努めました。また、地域包括支援センターの複数化後においては、市主導で包括間の協議を重ねながら圏域毎に差異が生じることがないように努めました。

III 介護保険事業所の適正経営

居宅介護支援事業所、訪問介護サービス事業所とも、実施主体としての責任を持ち、各種研修への参加など質の向上に努めながら、利用者の立場に立ったサービスの提供を行いました。

IV 指定管理者制度対象施設の管理・経営

良好な環境整備、適切な管理・経営に努めながら、柔軟かつ効率的な運営を心がけ、総合福祉センターの運営を行いました。

事業概要

I 地域福祉事業の推進

1 地域福祉ネットワーク活動

(1) 地域社会福祉協議会の支援・充実

地域福祉活動の効率的、組織的な運営を通し、住民自身がたすけあい、ささえあう「福祉コミュニティー」を実現するため、地域社会福祉協議会の運営支援に努めました。

なお、従来より開催している地域社会福祉協議会会議（3回）での情報提供や協議、地域社協の総会や行事等への参加、社協会費や共同募金収納の協力に加えて、新たに検討会議を開催して、地域社協の組織や事業、財政等のあり方について、関係者で協議と検討を深めました。

1 地域社会福祉協議会会議議題

(1) 6月2日

- ア 平成27年度各種助成金・配分金等の交付予定について
- イ 天童市福祉推進員の委嘱について
- ウ 地域社会福祉協議会関連事業の実施予定について
- エ 社協会費、日本赤十字社費の集金事務・手数料の交付予定について
- オ 地域社会福祉協議会連絡会議の開催予定について
- カ 地域包括支援センター（中央・めいこうえん）の紹介

(2) 8月31日

- ア 社会福祉協議会費、日本赤十字社費の集金実績、手数料の交付について
- イ 地域福祉・在宅福祉配分金の交付申請、配分申請について
- ウ 社会福祉功労者表彰、福祉のまちづくり講演会、災害ボランティアセンター設置訓練、はつらつ介護予防教室について
- エ 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の集金業務について
- オ 赤い羽根共同募金の配分について
- カ 地域社会福祉協議会の活動・助成・体制等のあり方検討について
- キ 避難行動要支援者避難支援制度の周知促進について

(3) 11月30日

- ア 地域社会福祉協議会の財政状況と課題について
- イ 来年度地域社協関係助成金・配分金・活動費の使途、助成方法について
- ウ 今後の作業日程について

(4) 1月26日

- ア 共同募金、歳末たすけあい募金の実績、配分金の交付について
- イ 共同募金地域・在宅福祉事業完了報告について
- ウ 天童市福祉推進員の候補者推薦、委嘱作業について
- エ 来年度助成金、活動費、手数料等の交付予定について
- オ 生活自立支援センターの運営状況について
- カ 地域社会福祉協議会役員・事務局研修会について

2 地域社会福祉協議会の共通活動

- (1) 福祉推進員活動の支援
 - (2) いきいきサロン活動の支援
 - (3) 共同募金・歳末たすけあい運動の協力
 - (4) 社協会費・日赤社費収納協力
 - (5) 福祉活動の啓発・情報提供
 - (6) 福祉関係機関との連絡・調整
- 3 各地域社会福祉協議会の自主活動（抜粋）
 高齢者いきいき講座、子育て支援講座、子育てサロン、除雪ボランティア、住民福祉研修会、広報誌の発行、高齢者の集い、介護者の集い、手作り弁当宅配、小学生の福祉体験学習

(2) 天童市福祉推進員活動の充実

地域住民の立場から、自治会長や民生児童委員と連携して高齢者や障がい者等の見守り、声かけ、住民の地域福祉ネットワークづくりを行う天童市福祉推進員の改選年度にあたり、市内に335名の方を委嘱して活動を支援しました。

また、福祉推進員の情報交換や研修を担う市内13地域の「福祉推進員連絡会」では各地域社協と連携して研修活動、地域福祉事業を実践しました。

- 1 天童市福祉推進員委嘱状況（335名）
 天童南部48名、天童中部81名、天童北部35名、成生22名、蔵増18名、寺津14名、津山25名、田麦野3名、山口18名、高嶺22名、長岡29名、干布15名、荒谷5名
- 2 各地域福祉推進員連絡会活動（抜粋）
 専門職講師による研修会、福祉施設視察研修、自治会長、民生児童委員との意見交換、地域社会福祉協議会事業への参加・協力

(3) 「いきいきサロン」事業の普及・充実

高齢者や障がい者等、自宅で閉じこもりがちな方々の社会参加、健康増進の場であるいきいきサロンの啓発を図り、自治会や民生児童委員、福祉推進員等の支援を得て、58ヶ所で運営を行いました。さらに、一人暮らし高齢者の孤立・閉じこもり防止のための「一人暮らし高齢者激励会事業」への取組みを進めました。

また、市社協事務局では、各種講師の紹介や保険加入等の事務的支援、連絡会議と研修会開催等各サロンの運営支援に努め、市全域での実施を目標として未開設地域への啓発、情報提供等の支援を行いました。

- 1 いきいきサロン開設状況（58ヶ所）
 - (1) 町内会単位（53ヶ所）
 三日町、南小畑、南町、上北目、田鶴町、五日町、久野本東2区、久野本東3.4区、久野本東7区、久野本東9区、久野本東10区、久野本東12.13区、久野本東5.14.15区、久野本東16区、糠塚、柏木、泉町、東本町、老野森、綿掛、小路、東交り江、本町、乱川、北久野本1丁目、北久野本2丁目、北久野本3丁目、北久野本4丁目、北久野本5丁目、天童原、大清水、大町、西交り江、今町、向原、成生、蔵増北部、矢野目、蔵増南、温泉、寄的、若松、田麦野、道満、金谷、高嶺北、清池、楯之内、にれの木団地、高嶺1.2、石倉、上荻野戸、八千代台

- (2) 市立公民館単位（5ヶ所）
長岡（2ヶ所）、成生、寺津、荒谷
- (3) 一人暮らし高齢者激励会実施いきいきサロン（54ヶ所）
- 2 各いきいきサロン活動（抜粋）
 - (1) 健康づくり ロコトレ活動、健康指導、血圧測定、音楽療法、体操教室
 - (2) 趣味活動（専門ボランティア等の指導）…手芸、絵手紙、昔語り会、落語、交通安全講話
 - (3) 各種行事等 茶話会、会食交流会、花見、芋煮会、クリスマス、新年会、だんごさし
 - (4) その他の事業 世代間交流、日帰りバス旅行、地域行事への参加
- 3 いきいきサロンへの支援活動
 - (1) いきいきサロン連絡会議及び研修会
 - ア 日時 3月1日
 - イ 講演 演題 住み慣れた地域で支えあう地域づくり
講師 市健康福祉部保険給付課 澤 和彦副主幹
 - ウ 発表 泉町いきいきサロン・荒谷いきいきサロン・矢野目健康サークル
 - (2) 講師紹介、保険加入、福祉バスの利用支援（年間随時）
 - (3) 開設・運営の打ち合わせ、協議への参加協力、情報提供（年間随時）
 - (4) 自治会、民生児童委員、福祉推進員に対する啓発・資料発送（1月）

(4) 子育て支援事業の実施

「母子寡婦福祉連合会」や「地域社会福祉協議会の子育てサロン」と協力しながら、親子の集いを開催、子どもたちの遊びの場づくりや親同士のコミュニケーションの場づくりに努めました。

- 1 母子寡婦福祉連合会共催事業
 - (1) 親と子のクリスマスパーティー
 - ア 日時 12月13日
 - イ 内容 ゲーム・ランチ会・ケーキ作り
 - ウ 参加児童 7名
 - (2) ままカフェ交流会
 - ア 日時 1月24日
 - イ 内容 食育の学習と調理・ひとり親施策説明・情報交換など
 - ウ 参加児童 1名
- 2 「長岡地域社会福祉協議会子育てサロンりんごっこ」への助成
 - (1) 日時 毎月第2、第4木曜日開催（年24回）
 - (2) 内容 読み聞かせ、季節行事、遠足、お誕生会等
- 3 子どもの学習支援教室の開催

天童市在住の小中学生に対する学習支援を目的に、山形県退職公務員連盟東村山支部と共催して、学習支援教室を開催しました。

 - (1) 夏休み学習支援教室（本市在住で学習に不安がある児童対象）
 - ア 日時 7月30日・8月21日 午前9時～12時
 - イ 参加児童 14名・23名

(2) 冬休み学習支援教室（本市在住で学習に不安がある児童対象）

ア 日時 12月25日 午前9時～12時

イ 参加児童 17名

2 社会福祉啓発と福祉人材の育成

(1) 社会福祉協議会だより発行

社会福祉協議会の趣旨を伝え、地域福祉活動を啓発するため、地域話題を取り入れながら、より分かりやすく、充実した誌面づくりに努めました。

1 社会福祉協議会だより

(1) 157号（6月15日発行） 平成27年度事業計画・予算及び市社会福祉協議会役員、福祉推進員の紹介、生活自立支援センターの啓発他

(2) 158号（10月1日発行） 共同募金及びはつらつ介護予防教室開催のお知らせ他

(3) 159号（1月15日発行） 福祉功労者表彰紹介及び介護事業所の案内、ボランティア紹介、介護予防教室の案内他

(4) 160号（3月15日発行） 共同募金実績報告及び包括支援センター紹介同好クラブ紹介、福祉サービス利用援助事業紹介他

2 会費集金用チラシ（7月発行） 事業内容、予算・決算状況

(2) 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2015」の企画・開催

福祉や医療の関係団体、市や本会職員による事務局会議を開催して、企画立案を行い、健康センター及び総合福祉センターを会場に市民の健康と福祉の祭典にふさわしい、誰もが楽しく参加できる多様なコーナーを開設しました。

1 日時 10月10日（土）※8日（木）～9日（金）文化祭のみ開催

2 会場 市総合福祉センター・市健康センター

3 内容

(1) 市総合福祉センター会場 開会式（社会福祉功労者表彰）及び福祉のまちづくり講演会、マッサージ体験、縁日広場、文化祭、福祉団体・ボランティア紹介コーナー

(2) 市健康センター会場 ヘルスチェックコーナー及び薬の相談コーナー、大腸がんクイズラリー、食生活改善コーナー、子どもの遊びの広場

4 参加人数 延833名（福祉センター会場のみ）

(1) 職員及びボランティア数 143名

(2) 一般来場者数 425名

(3) 出展者及び出演者 265名

(3) 社会福祉功労者表彰の実施

社会福祉の分野で顕著な貢献をされた個人・団体へ感謝を表し、その功績をたたえるため、審査会での検討を経て、健康福祉まつり開会式の機会に表彰を行いました。

1 天童市社会福祉功労者表彰審査会 8月31日

2 天童市社会福祉功労者表彰期日 10月10日

3 社会福祉功労者表彰受賞者

(1) 個人 17名

渡邊信一 木村栄孝 庄司久子 福田信子 後藤昭一郎 荻野奈緒美
押野良子 齊藤かつ子 武田タカヨ 鈴木京子 武田弘子 結城淑子
鎌倉聡 松木克実 山川康子 阿部寿美子 村形正幸

(2) 団体 2団体

軽リズム体操クラブ 天童市食生活改善推進協議会蔵増支部

(4) ふれあいまちづくり講座開設

いきいきサロン等の福祉活動や小中学校での福祉教育を充実させるため、専門資格や特技を持っている講師の登録、派遣を行いました。また、広報誌に掲載し、講座の周知や講師の人材発掘に努めました。

1 登録講師 個人・団体 29講師

2 内容 健康講話、音楽療法、点字・手話指導、折り紙、絵手紙、軽体操、昔語り、マジック、大道芸、楽器演奏、なつめろ

3 派遣実績 いきいきサロン、地域社協、小学校、老人クラブ等 53件

(5) 福祉のこころ実践校事業の実施

児童生徒の社会福祉・ボランティア活動への関心を高めるため、市内の小中学校を「福祉のこころ実践校事業」協力校に指定し、各学校との連携・協力のもと、地域ぐるみの福祉教育活動を展開しました。

1 福祉のこころ実践校活動 14校（小学校12校、中学校2校）

地域の福祉施設での交流活動及び高齢者疑似体験、点字・手話の学習、共同募金活動、地域行事のボランティア活動、高齢者等との異世代間交流

2 小学校、中学校総合学習への対応

(1) 福祉教育の相談対応 2件

(2) 事業内容相談 高齢者疑似体験セットの貸出、バリアフリー教室への協力

3 ボランティア活動の育成

(1) ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談対応や既存のボランティア団体への支援、情報提供を継続するとともに、ボランティア講習会の開催や社協だよりへのボランティア関連記事掲載により、幅広い市民層に対してボランティア活動の啓発を行いました。

1 ボランティア登録 12個人・53団体

2 ボランティア相談対応

(1) 周知及び活動依頼 10件（ボランティアの参加協力5件）

(2) 活動希望（活動先の紹介） 10件

(3) ボランティア団体への支援

(4) ボランティア団体活動費助成事業の実施 4件

(5) ボランティア室の設置、ロッカー貸出

3 市民へのボランティア活動周知及び啓発 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2015」ボランティアコーナーへ12団体参加

(2) 介護ボランティア支援事業の実施

本格的な高齢社会を迎える中、高齢者が取り組む介護ボランティア活動にポイント制を導入することにより、より多くの高齢者にボランティア活動を実践していただき、高齢者の地域貢献や社会参加の促進、健康の保持や介護予防を図りました。

- 1 登録福祉施設 7ヶ所
 - (1) 特別養護老人ホーム明幸園、特別養護老人ホーム清幸園
 - (2) 特別養護老人ホームあこがれ、介護老人保健施設あこがれ
 - (3) 介護老人保健施設ラ・フォーレ天童
 - (4) 通所介護事業所つるかめ、となりのつるかめ
 - (5) 通所介護事業所、認知症対応型共同生活介護サポートハウスふぁみりー
 - (6) 通所介護事業所くわのまちデイサービス
 - (7) 認知症対応型共同生活介護ハートステーション西原
- 2 活動登録者 延34名（男性23名・女性11名）
- 3 活動内容 話し相手、相談相手、趣味活動指導、園芸活動、美容指導等

(3) 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

平成23年度に作成した災害ボランティアセンター設置マニュアルをもとに、行政や県社協、地域社協、青年会議所、NPO等と協力して、有事に備えて災害ボランティアセンター立上げまでの協議やボランティア活動支援の訓練を実施しました。

- 1 事前打合
 - (1) 期日 9月11日
 - (2) 参加者 11名（青年会議所、NPO、ボランティア団体、地域社会福祉協議会、行政担当者）
- 2 実施訓練
 - (1) 期日 10月4日（天童市総合防災訓練において実施）
 - (2) 場所 天童市立蔵増小学校グラウンド
 - (3) 訓練内容
 - ア 設置訓練
 - (ア) 本部からの情報収集・伝達
 - (イ) マニュアルや被害想定を基に組織編成や人員配置等を検討
 - (ウ) 災害ボランティアセンターの立上げ
 - イ ボランティアオリエンテーション
 - (ア) 災害ボランティアセンターとは
 - (イ) ボランティアの心得について
 - ウ 運営訓練
 - (ア) 受付班
 - (イ) マッチング班
 - (ウ) 報告受付班
 - (エ) ニーズ班
 - エ 災害ボランティアセンターの周知訓練
 - (4) 参加協力者 28名（青年会議所、蔵増地域社会福祉協議会（福祉推進員、民生委員・児童委員）、NPO、ボランティア団体、山形電波工業高等学校生、山形県社会福祉協議会等）

II 自立相談支援事業所の運営と各相談援助事業

1 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。本会は法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を受けて、生活困窮者の相談対応、課題の評価・分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や諸福祉制度を活用した支援にあたりました。

さらに生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議の開催や、民生児童委員等の福祉関係者のネットワークを構築する周知活動に努めました。

1 相談対応状況

(1) 新規相談件数 121件

ア 仮受付（本人未特定等） 16件

イ 受付 105件

(2) 受付件数 105件

ア スクリーニング前（対応検討中） 18件

イ スクリーニング後（検討後） 87件

(ア) 情報提供、相談対応のみで終了 32件

(イ) 他制度、他機関等へのつなぎ 21件

(ウ) 本人未同意、同意に向けて取り組む 1件

(エ) 継続してプラン策定 33件

(3) プラン策定状況

ア 初回プラン 31件

(ア) 支援決定 26件（住居確保給付金2件、生活福祉資金等による貸付16件、その他8件）

(イ) 支援決定・確認前に中断 5件

イ 再プラン 2件（生活福祉資金等による貸付2件）

(4) 評価実施状況

ア 初回プランの評価実施件数 13件

(ア) 終結 10件

(イ) 再プランして継続 3件

イ 再プランの評価実施件数 2件

終結 2件

ウ 支援により見られた変化 15件※複数該当有

(ア) 生活保護適用 8件

(イ) 家計の改善 2件

(ウ) 債務の整理 2件

(エ) 就労収入増加 2件

(オ) 一般就労開始 2件

(カ) 職業訓練の開始 1件

(キ) 医療機関診断開始 1件

(ク) 住まいの確保・安定 3件

(ケ) 生活習慣の改善 1件

- (㊦) 対人関係・家族関係の改善 1件
- (㊧) 自立意欲の向上・改善 1件
- (㊨) 孤独の解消 1件

(5) 支援実績

- ア 電話相談、連絡 276件
- イ 訪問、同行支援 108件
- ウ 面談 256件
- エ 他機関との電話紹介、協議 230件

(6) 支援調整会議

プラン作成時、再プラン作成時、終結の判断時、プラン中断の決定時、に開催する会議であり、プランの適切性の協議、支援提供者によるプランの共有、プランの終結時等の評価、社会資源の状況の把握と創出に向けた検討を行いました。

- ア 開催回数 11回
- イ 開催日時 4月24日・5月29日・6月23日・7月29日・8月27日・9月25日・10月30日・12月7日・1月5日・2月3日・3月4日

(7) 運営会議

各関係機関との連携をはかるため、生活困窮者自立支援法及び制度概要についての説明、生活自立支援センターの運営実績について説明し、生活困窮者支援に関する情報交換、今後の連携のあり方や必要な施策の意見交換を行いました。

- ア 開催日時 3月10日
- イ 参集者 14名 ハローワーク、法テラス山形、やまがた若者サポートステーション、天童商工会議所、秋野病院、天童市民生児童委員連絡協議会、天童市学童保育連絡協議会、天童市（納税課、社会福祉課障がい支援係、保険給付課介護支援係、健康課市民健康係、子育て支援課家庭支援係）、地域包括支援センター中央、地域包括支援センターめいこうえん
- ウ 事務局 5名 社会福祉課保護係、社会福祉協議会事務局長、生活自立支援センター管理者、主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員

2 周知活動

(1) 民生委員・児童委員への説明（制度説明）

- ア 7月2日 第1地区民生委員・児童委員
- イ 8月5日 第2地区民生委員・児童委員
- ウ 9月4日 長岡地域民生委員・児童委員
- エ 10月2日 高掬民生児童委員・児童委員
- オ 11月6日 第3地区民生委員・児童委員
- カ 11月12日 第4地区民生委員・児童委員
- キ 12月4日 第6地区民生委員・児童委員
- ク 2月5日 第5地区民生委員・児童委員

(2) 関係機関への周知（チラシ配布、説明） 市総合福祉センター、市健康福祉部社会福祉課、保険給付課、健康課、子育て支援課、教育委員会教育総務

課、市民病院、秋野病院、市営住宅管理センター、市上下水道事業所、JAてんどう、ハローワーク山形サテライト、ふれあい天童、市内不動産事業所、市内介護保険事業所、市内障がいサービス事業所、市立公民館、市立小学校・中学校、市内高校・短大、市内保育施設、市内放課後児童クラブ、地域社会福祉協議会、自治会長、民生委員・児童委員、福祉推進員、保護司会、人権擁護委員会

2 各相談援助事業の実施

(1) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が充分でない方や日常生活に不安のある方が、安心して自立した生活を送れるよう、他機関・他制度と調整しながら、金銭管理、通帳の預かり等の援助、相談事業を行いました。

- 1 利用者 15名
 - (1) 高齢者 10名
 - (2) 知的障がい者 2名
 - (3) 精神障がい者 3名
- 2 訪問回数 184回（生活支援員5名、専門員2名で対応）
- 3 相談援助 620回（専門員2名で対応）
- 4 新規相談 18件
- 5 支援内容 通帳等預かりや生活費の払出、金銭等に関わる相談支援、福祉サービス利用料等の支払いや口座振替等の手続き

(2) 「生活福祉資金」「たすけあい資金」の貸付・償還指導

主に低所得世帯の支援策として、安定した生活の実現を目的に、民生委員や行政と連携しながら、生活費、修学費用等の貸付を行いました。

また、借受人の順調な償還を図るため、文書や電話での連絡に加え、相談会の開催や自宅訪問により生活状況把握や償還指導を強化しました。

- 1 生活福祉資金貸付状況
 - (1) 相談 222件
 - (2) 申請 24件（申請取り下げ1件）
 - (3) 貸付 23件
- 2 生活福祉資金償還状況
 - (1) 償還完了 13件
 - (2) 延貸付件数 129件
 - ア 償還開始前 31件
 - イ 順調償還（直近で滞納回数0～3回） 52件
 - ウ 滞納 46件
 - (ア) 生活状況把握 42件
 - (イ) 1年以上連絡取れず 1件
 - (ウ) 行方不明 3件
 - (3) その他 7件（債務整理、市外転居、行方不明で県社協取り扱い）
- 3 償還指導
 - (1) 償還面接相談会 6件（2月22日）

- (2) 面接日変更 9件
- (3) 訪問 28件 (3月14日、15日、16日、17日)
- (4) 電話 4件
- 4 たすけあい資金貸付状況
 - (1) 貸付 18件
 - (2) 償還完了 15件
 - (3) 延貸付件数 26件

(3) ささえあい相談所の運営

法律・生活福祉・ボランティアの各種相談窓口を開設するとともに、市民からの多用な相談に対応できるよう、市民相談室他専門機関との連携を図り、機能の充実と周知を進めました。

- 1 法律 49件 (債務、金銭の貸借、離婚、相続、調停等)
- 2 生活福祉 222件 (福祉資金、権利擁護、福祉制度等)
- 3 ボランティア 20件 (活動希望、派遣希望、派遣要請等)

(4) 避難者生活相談支援事業の実施

東日本大震災の影響により、山形県内に避難されている避難者の方々の暮らしやすい環境づくりを図る「避難者生活支援」事業に取り組みました。

山形県社会福祉協議会の委託を受け、2名の相談員が避難者宅への訪問活動や、親子の集い等の企画・実施、市避難者支援サロン、NPO団体による親子サロンへの協力等を実践しました。

山形県社会福祉協議会の委託を受け、2名の相談員が避難者の方々の地域での孤立化防止及び社会参加の機会、仲間づくりを目的に、「訪問活動」「つどいの場づくり」を展開しました。特につどいの場の充実のために、市の福祉バスを利用し日帰り旅行等を企画し、参加者数ともに成果を得ました。

- 1 訪問活動実績
 - (1) 訪問回数 464回
 - (2) 面接回数 206回
 - (3) 訪問対象世帯 40世帯
- 2 避難者の集い (ちえっと寄れ茶〜) 開催実績
 - (1) 開催実績 5回 延37名 (大人36名・子ども1名)
 - ア 5月22日 7名
 - イ 8月26日 6名
 - ウ 10月22日 10名
 - エ 12月18日 6名
 - オ 2月18日 8名
 - (2) 内容 地元のお菓子と飲み物を用意してお茶会を楽しむ
- 3 共同作業や旅行を通じた仲間づくり 開催実績
 - (1) 開催実績 7回 延68名 (大人61名・子ども7名)
 - ア 4月23日 14名
 - イ 6月25日 3名
 - ウ 7月22日 13名

エ 9月17日 6名
オ 11月19日 13名
カ 1月21日 9名
キ 3月22日 10名

(2) 内容 玉こんにゃく作り、クッキー作り、静心荘保養、手芸の会、銀山旅行、おはぎ作り、クレープ作り

4 関係機関との連携・協力

- (1) 福島県避難者支援課駐在員（4月～2月 毎月第4火曜日13時～15時）
- (2) 天童市危機管理室（月1～2回）
- (3) 全国有機農法連絡会（静心荘保養時他）
- (4) ひと麦の会（静心荘保養打合せ時他）

Ⅲ 共同募金活動

1 一般募金・歳末たすけあい運動への協力

山形県共同募金会天童市支会として積極的な共同募金運動を展開しました。活発な広報活動の結果、一般世帯や法人、学校、職域などの多くの方々からの理解と御協力を得ることができました。

1 一般募金実績 8,358,943円 17,287件
(1) 戸別募金 7,082,717円 15,799件
(2) 学校募金 235,205円 14件
(3) 法人募金 894,000円 138件
(4) 職域募金 129,172円 1,334件
(5) その他 17,849円 2件
2 歳末たすけあい運動実績 4,861,641円 15,858件
(1) 戸別募金 4,778,411円 15,856件
(2) 篤志寄付金 83,230円 2件

2 歳末たすけあい運動の配分

歳末たすけあい配分委員会担当者会議において、要支援世帯や地域福祉事業等への適正な配分のあり方等を検討し、各地域の配分対象基準の平準化や適正配分を実施いたしました。

1 歳末たすけあい運動配分実績 4,861,641円 834件
(1) 要支援世帯 1,614,900円 306件
(2) 在宅の寝たきり老人 53,000円 8件
(3) 単身老人 636,400円 92件
(4) 老人夫婦世帯 133,600円 19件
(5) 一人親家庭 788,700円 143件
(6) 在宅の長期療養者 79,000円 12件
(7) 在宅の重度障がい者 161,000円 19件
(8) 準要保護家庭児童生徒 1,079,900円 205件
(9) 各地域福祉事業 91,211円 8件
(10) 施設配分金 50,000円 1件

- (1) 市社会福祉協議会地域福祉事業 33, 230円 1件
- (2) その他 140, 700円 20件
- 2 歳末たすけあい配分委員会担当者会
期日 9月28日
- 3 歳末たすけあい配分委員会
12月8日～11日 13地域毎に開催
- 4 歳末たすけあい配分委員会委員
地域社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会、福祉推進連絡会、婦人会、小学校、中学校、市立公民館他

Ⅲ 地域包括支援センター中央運営

1 総合相談支援事業

(1) 総合相談・支援体制の充実

高齢者本人や家族等の相談内容に合わせ、関係機関との連携を図り、ワンストップサービスを意識した相談支援に努めました。

- 1 相談件数 延1,424件
 - (1) 介護保険関係、ケアマネ紹介、申請代行 520件
 - (2) 医療との連携及び退院支援について 140件
 - (3) 困難事例（ア～ク） 298件
 - ア 認知症高齢者世帯 39件
 - イ 精神・知的・身体障害者等家族世帯 110件
 - ウ 経済的困難 82件
 - エ 家族・親戚からの支援困難 53件
 - オ 支援受入拒否 2件
 - カ 地域からの孤立 4件
 - キ 利用できる施設の不足 3件
 - ク 家族の介護不足 5件
 - (4) 虐待 38件
 - (5) 虐待の可能性 16件
 - (6) 成年後見人制度の活用、財産、遺言関係 45件
 - (7) 消費者被害 9件
 - (8) その他 358件
- 2 受付形態別件数 1,002件
 - (1) 電話 505件
 - (2) 訪問 246件
 - (3) 来所 251件

(2) 地域におけるネットワークの構築

地域社会福祉協議会の研修会及び民生委員定例会への参加並びに地域における高齢者見守り活動に係る意識啓発に努めました。

- 1 天童市在宅介護支援センター連絡会（月1回）への参加
- 2 グループホーム等運営推進会議（3ヶ所 2ヶ月1回）への参加

3 地域密着型特別養護老人ホーム運営推進会議（1ヶ所 2ヶ月1回）への参加

(3) 包括支援センターニュースの発行の充実

消費者被害の防止、地域の福祉力向上を目的に、民生委員、福祉推進員、関係機関（行政、交番、駐在所、医療機関）、公共機関（行政窓口、公民館等）、介護サービス事業所等に配布を行い広報活動に努めました。

天童市地域包括支援センターニュース

- (1) 24号（8月発行） 天童市地域包括支援センター紹介及び天童市認知症事前登録者支援事業「うまく見守る」紹介、消費者トラブル情報
- (2) 25号（12月発行） 天童市はつらつ介護予防教室紹介及び認知症徘徊高齢者声かけ訓練、消費者トラブル情報
- (3) 26号（3月発行） 天童市はつらつ介護予防教室紹介及び消費者トラブル情報

(4) 地域支援事業申請に係わる支援及び調査等の代行業務

在宅介護や住み慣れた地域での高齢者の生活を支えることを目的に、福祉サービスの相談や申請代行、利用者調査、不在時の安否確認等を行い、担当エリアの地域支援事業申請に係るデータの入力及び管理を行いました。

- 1 乳酸飲料サービス利用者 400名
- 2 食の自立支援事業利用者 64名
- 3 紙おむつ支給事業利用者 350名
- 4 緊急通報装置利用者 384名
- 5 高齢者移動サービス利用者 171名
- 6 軽度生活援助利用者 191名
- 7 寝具洗濯乾燥サービス申請者 8名
- 8 訪問理美容サービス申請者 11名
- 9 鍼灸マッサージサービス申請者 292名

2 包括的・継続的マネジメント事業

(1) 地域ケア会議の開催

個別の検討を中心としたケア会議の開催に努めました。

ケア会議等の開催 5回

(2) 主任介護支援専門員会議の開催

市内の居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の資質向上と活動の支援を目的に、天童市介護支援専門員連絡会の運営についての検討を中心に会議の開催に努めました。

(3) 介護支援専門員連絡会の開催

主任介護支援専門員会議の検討内容を踏まえ、介護支援専門員連絡会の開催支援を行いました。

1 天童市主任介護支援専門員会議

- (1) 5月21日 6月開催の研修会の運営について
- (2) 8月5日 介護予防・日常生活総合事業及び負担割合・負担限度額についての説明、9月開催の研修会の運営について

- (3) 10月16日 地域ケア会議の位置づけと関係帳票の理解の学習会と11月開催の意見交換会の内容及び運営について
- (4) 1月12日 2月開催の研修会について及び平成28年度の年間計画(案)について
- (5) 3月18日 平成28年年間計画と役割分担について
- 2 天童市介護支援専門員連絡会
 - (1) 4月21日
 - ア 内容 新体制紹介及び包括支援センター複数化や事業計画及び天童市における高齢者虐待の状況報告について
 - イ 参加者 介護サービス事業職員 98名
 - (2) 6月12日
 - ア 内容 平成27年度介護報酬改定のポイントについて
 - イ 参加者 介護支援専門員 40名 介護サービス事業所職員 46名
 - (3) 9月4日
 - ア 内容 薬剤師による服薬管理について
 - イ 参加者 介護支援専門員 36名
 - (4) 11月13日
 - ア 内容 天童市における総合事業について及び地域ケア会議と介護支援専門員について
 - イ 参加者 介護支援専門員 40名
 - (5) 12月10日
 - ア 内容 天童市・天童市東村山郡医師会との合同研修会
在宅医療・在宅介護の連携強化をめざして
地域での助けあいと居場所づくり
 - イ 参加者 介護支援専門員 30名 介護サービス事業所職員 44名
 - (6) 2月16日
 - ア 内容 課題整理総括表・評価表の活用方法及び新しい総合事業について
 - イ 参加者 介護支援専門員 49名

(4) 介護サービス事業所連絡会の開催

介護支援専門員との連携の強化を目的に、介護サービス事業所連絡会の開催を支援しました。

(5) 医師会との合同研修会の開催

医療と介護の連携強化を目的に、毎年天童市東村山郡医師会との合同研修会を定期開催しています。昨年度に引き続き、今年度も12月に天童市の主導により、天童市東村山郡医師会と合同で「在宅医療と在宅介護の連携」についての研修会を開催しました。

3 権利擁護事業及び認知症対策の推進

(1) 認知症施策の推進

認知症の徘徊による行方不明や身元不明対策を目的に、天童市の認知症事前登録への協力支援を行うとともに、認知症を抱えた家族への支援として、交流できる場の広報活動に努めました。

- 1 認知症事前登録制度についての啓発活動及び調査協力
登録者45名（包括中央エリア）
- 2 「認知症の人と家族の会集い天童」・「認知症カフェ」の後援・参加支援

(2) 消費者被害の防止対策の推進

- 1 地域包括支援センターニュースによる啓発活動（年3回）
- 2 天童市消費生活センター等からの情報を関係機関への提供の実施（随時）
- 3 はつらつ介護予防教室における消費生活講座の企画運営（10月開催）

(3) 成年後見人制度、福祉サービス利用援助事業の周知

寄せられた相談内容を精査し、対象となる高齢者の判断能力に応じた支援に努めました。今年度においては、精神・知的・認知症等の家族の方の相談対応が目立ちました。

成年後見人制度申立支援 2件

(4) 虐待通報への対応

虐待の疑いのある相談内容を行政担当者に連絡するとともに、対応について協議を行いました。9月には虐待事案にケース分離のための緊急対応を行いました。また虐待等の通報の受付、内容の確認、実態把握の迅速化をめざし対応しました。

4 介護予防マネジメント事業

(1) 一次予防、二次予防対策の推進

全戸配布の「基本チェックリスト」の回収結果に合わせて、運動器等に不安のある高齢者を対象に予防通所事業への参加勧奨に努めました。

- 1 コツコツ貯筋運動教室（運動器機能向上事業） 35名
- 2 からだ湯ったり楽しく教室（運動器機能向上・閉じこもり予防） 55名
- 3 二次予防対象高齢者実態把握訪問実績 300名

(2) はつらつ介護予防教室の開催

一般市民及び高齢者の介護予防を意識した講座内容を企画し運営に努めました。今年度は地域の公民館に出張しロコトレの集団介入の手法により、転倒予防についての積極的な企画と運営に努めました。

- 1 回数 10回
- 2 参加者数 316名
- 3 内容
 - (1) 若返りロコトレ（4回）
 - (2) おカラダチェックと食べ方のコツ
 - (3) 悪質サギから身を守る
 - (4) 60代からのこころの健康
 - (5) 袋とじでつくるエンディングノート
 - (6) いつまでも健康な歯で
 - (7) 音楽で心のリフレッシュ

5 指定予防支援事業

要支援状態であっても、その悪化をできる限り防ぐことを目的に、より効果的なサービスの利用のためのケアプラン作成を行います。また、居宅支援事業所との連携を図り、要支援・要介護の円滑な支援に努めます。

(1) 給付管理の適正化

要支援1・2の認定を受けた方に対して、利用者や家族との目標を設定し、適切な介護予防プランの作成・評価に努めました。また、平成28年度から予防給付（訪問介護・通所介護）が天童市の介護予防・日常生活支援総合事業へ移行するため、市と連携を図り円滑な移行ができるように努めました。

(2) 業務委託環境の整備

要支援1・2の認定を受けた利用者状況を確認し、要支援から要介護状態へ移行する可能性の高い方については、継続性の観点から居宅介護支援事業所へ委託を行い、適正な予防プラン作成の支援に努めました。

予防プラン作成及び委託件数 2, 798件

(1) 本会 1, 853件

(2) 委託 945件

IV 介護サービス事業所運営

1 天童市居宅介護支援事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく指定居宅介護支援事業の実施

法令の定めに基づき、要介護者のケアプラン作成件数や予防プランの適切な件数を担当し、特定居宅介護支援事業所の指定の維持を図り、質の高い支援の提供と業務の管理体制を整備しました。

1 居宅介護支援 883件

2 予防介護支援 194件

(2) 介護保険に関する各機関との連絡調整及び手続き代行

病院からの退院や施設からの退所時の受け入れ体制を整え、在宅に戻る高齢者の円滑な支援を目指すと共に、地域包括支援センターをはじめとする関係機関と連携を図り各種研修会へ参加し、利用者に資する支援に努めました。

1 事業所内会議の実施 週1回

2 打ち合わせ 全日

3 研修会への参加 18回

(3) 要介護認定調査事業

介護認定の円滑な更新を目指し、担当する利用者の認定更新申請代行を適切に行うとともに、利用者本人の状況を正確に反映する認定調査に努めました。

天童市内 95件

2 天童市訪問介護サービス事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく訪問介護事業

居宅サービス計画に基づき、利用者毎の目標の実現に資するサービス提供を目指し発生する業務の管理体制の整備を図りました。また、提供する介護サービスの質の向上のため、処遇改善加算の実施及び訪問介護員の介護技術を高めるための研修を実施し、毎日の打ち合わせ等を行い、利用者の情報の共有を図りました。

利用者延べ件数 494件

(1) 要支援 183件

(2) 要介護 311件

(2) 障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護事業

障がいを持つ方が地域で可能な限り自立した生活を続けられるよう、利用者個々のニーズに添った居宅介護計画の作成とサービス提供を目指すために、変化する制度の対応した業務管理体制の整備を図りました。

- | | | |
|---|---------|------|
| 1 | 利用者延べ件数 | 206件 |
| 2 | 実契約数 | 23件 |

(3) 地域支援事業に基づく移動支援事業の実施

市からの委託事業として目に障がいのある方を対象に、地域活動や社会参加の実現のため契約内容に基づき適正な移動を支援する事業を実施しました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 60件 |
| 2 | 実契約数 | 9件 |

(4) エンゼルサポーター派遣事業の実施

双子以上を養育している保護者に対し、個々の養育方針を受け止め支援することにより、安心して子供を産み育てられる環境、“親子のふれあい”を確保できる環境づくりの援助に努めました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 36件 |
| 2 | 実契約数 | 4世帯 |

(5) まごころ支援事業(自主事業)の実施

介護保険、障害福祉サービス事業で対応できないサービスを本会の自主事業として補うことにより、利用者のニーズに密着したサービス提供を行い、安心して地域生活が続けられる支援に努めました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 21件 |
| 2 | 実契約数 | 3件 |

(6) 実習生・研修生の受入れ

福祉人材育成を目的に将来福祉分野で活躍しようとする学生を中心に、介護の専門知識と介護技術の指導に努めました。

- | | |
|------------|-----------|
| 山形県立天童高等学校 | |
| (1) | 前期実習生 11名 |
| (2) | 後期実習生 12名 |

V 受託施設等の管理・経営

1 天童市総合福祉センターの管理・経営

施設の良い環境整備、適切な管理・経営に努め、利用については福祉活動への優先的な開放を行うとともに、より多くの市民に利用いただけるよう効率的な貸出と経営に努めました。なお、天童市より平成28年度から5年間の指定管理者の指定を受けることができました。

- | | |
|---|---|
| 1 | 福祉関連の事業、団体を優先した貸出実施
福祉関係団体の使用申込みは使用日の前々月の最初の開館日、福祉関係団体以外は使用日の前月の最初の開館日 |
| 2 | 抽選による受付実施
毎月1日(平成28年1月のみ5日)午前8時40分より抽選会実施 |

- | |
|--|
| <p>3 施設の良好な環境整備
施設の見回り（全日）や月1回の定期清掃、各設備等の定期点検の実施</p> <p>4 同好クラブ事業の内容充実</p> <p>(1) 囲碁クラブ（週2回）</p> <p>(2) コスモスダンスクラブ（週1回）</p> <p>(3) 手芸クラブ（月1回）</p> <p>(4) 俳句クラブ（月1回）</p> <p>(5) 将棋クラブ（週1回）</p> <p>(6) 民踊クラブ（月2回）</p> <p>5 経費の節減
冷暖房や電灯等の適切な調整、管理</p> <p>6 利用状況</p> <p>(1) 利用団体数 延べ3,811団体</p> <p>(2) 利用人数 延べ57,944人</p> |
|--|

※天童市総合福祉センターの利用状況の詳細は別表1に記載

VI 法人組織の管理・運営

定期的な理事会、評議員会の開催、監事による監査の実施により、法人組織の適正な管理、運営に努めました。また職員の研修会等への参加により、職員の資質向上に努めました。

1 理事会、評議員会の開催

- | |
|---|
| <p>1 理事会（4回）</p> <p>(1) 平成27年4月1日</p> <p>(2) 平成27年5月27日</p> <p>(3) 平成27年9月30日</p> <p>(4) 平成28年3月25日</p> <p>2 評議員会（3回）</p> <p>(1) 平成27年5月27日</p> <p>(2) 平成27年9月30日</p> <p>(3) 平成28年3月25日</p> |
|---|

2 監事による監査の実施

- | |
|--|
| <p>内部監査（2回）</p> <p>(1) 決算監査 平成27年5月15日</p> <p>(2) 中間監査 平成27年11月20日</p> |
|--|

3 職員の資質向上のため、各種研修会への参加

- | |
|---|
| <p>1 研修会等 128回</p> <p>2 参加職員 延べ224名</p> |
|---|

※各種研修会への参加状況の詳細は、別表2に記載

< 別表 1 >

平成27年度天童市総合福祉センター利用状況

平成27年4月～平成28年3月

区分 月別	利用団体数(単位:団体)				利用人数(単位:人)			
	市関係	福祉関係	その他	合計	市関係	福祉関係	その他	合計
4	36	212	61	309	1,287	2,865	1,178	5,330
5	25	245	62	332	754	2,621	1,172	4,547
6	31	217	67	315	1,026	2,252	1,022	4,300
7	53	226	77	356	2,536	2,454	1,637	6,627
8	23	197	58	278	371	1,796	1,187	3,354
9	25	219	61	305	924	2,310	1,271	4,505
10	39	244	46	329	1,118	3,784	782	5,684
11	28	242	63	333	1,173	2,901	1,218	5,292
12	10	237	54	301	151	2,647	1,118	3,916
1	18	224	55	297	636	2,733	1,184	4,553
2	19	233	72	324	582	3,209	1,392	5,183
3	26	233	73	332	414	2,690	1,549	4,653
合計	333	2,729	749	3,811	10,972	32,262	14,710	57,944
平成26年度	325	2,571	973	3,869	6,984	30,987	17,970	55,941
前年度比	8	158	△ 224	△ 58	3,988	1,275	△ 3,260	2,003

< 別表 2 >

平成27年度 各種研修会への参加状況

No.	月 日	場 所	内 容	人数
1	4月4日	山形市	第26回山形認知症研究会	1
2	4月17日	山形市	「避難者相談・交流会」実行委員会	2
3	4月21日	山形市	安全衛生管理推進計画策定説明会	1
4	4月28日	山形市	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	1
5	4月30日	山形市	市町村社協新任職員研修	4
6	5月20日	山形市	第1回「避難者生活相談支援事業」連絡会議	3
7	5月25日	山形市	生活福祉資金貸付事業新任担当者研修会	2
8	5月31日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会総会	1
9	6月5日	山形市	市町村社協地域福祉担当者会議	1
10	6月11日	山形市	算定基礎届出事務・被扶養者資格再確認事務説明会	1
11	6月12日	天童市	天童市介護サービス事業所連絡会	3
12	6月12日13日	村山市	地域の新たな支えあい全国サミットinむらやま	5
13	6月24日	山形市	東南村山地域生活保護受給者等自立促進事業協議会	2
14	6月29日	山形市	基幹的社会福祉協議会 第2回専門員連絡会議	1
15	6月30日	山形市	介護保険施設等集団指導及び制度等説明会	2
16	7月1日	山形市	第1回生活困窮者自立支援制度自立相談支援事業相談機関情報交換会	2
17	7月7日	山形市	ブロック別生活福祉資金担当者連絡会	2
18	7月14日15日	山形市	高齢者介護関係職員研修2「アセスメントを理解する」	1
19	7月15日	山形市	第2回「介護の未来を考える集い」	2
20	7月17日	山形市	山形県医療社会事業従事者研修会	1
21	7月22日	山形市	第1回市町村社協法人後見連絡会議	1
22	7月22日23日	東京都	日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修 I	1
23	7月22日 ～8月7日	天童市	山形県障がい者相談支援従事者研修(初任者研修)(5日間)	1
24	7月24日	寒河江市	生活困窮者自立支援制度担当者会議	2
25	7月27日	山形市	「やまがた避難者支援協働ネットワーク」村山地域意見交換会	2
26	7月28日	天童市	福祉サービス苦情対応実践研修会	1
27	7月29日	山形市	共同募金会支会・分会担当職員会議	1
28	7月31日	天童市	くわのまち研修会「高齢者の食生活のポイント」	1
29	8月7日9日	山形市	山形県同行援護従事者養成研修(一般課程)(3日間)	1
30	8月7日	山形市	福祉サービス利用援助事業 生活支援員・担当職員研修	7
31	8月20日	山形市	地域に広げるおたがいさまの生活支援のありかたフォーラム	3
32	8月20日 ～9月14日	山形市	やまがた介護事業所経営力改善魅力向上セミナー(3日間)	1
33	8月21日	山形市	地域包括ケアシステム構築に向けたトップセミナー及び研修会	4
34	8月23日30日	山形市	喀痰吸引等研修会	2
35	8月24日	山形市	第2回「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議	3

No.	月日	場所	内容	人数
36	8月25日	山形市	「小規模多機能自治を学ぼう」	1
37	8月25日	山形市	第1回やまがた介護プレゼン大会	2
38	8月25日	山形市	在宅療養者の食を理解する研修会	2
39	8月27日	山形市	第3回認定調査員新規研修	1
40	8月29日	山形市	地域がつながる拠点づくりを考えるフォーラム	4
41	9月3日	寒河江市	生活困窮者自立支援ミニ研修会	2
42	9月4日	山形市	市町村社協ボランティア担当職員連絡会議	1
43	9月4日	山形市	マイナンバー対策セミナー	1
44	9月4日	天童市	天童市居宅介護支援専門員連絡会	3
45	9月7日 ～9日	東京都	平成27年度自立相談支援事業従事者養成研修相談支援員養成研修(前期)	1
46	9月11日	鶴岡市	第13回高齢者・障がい者権利擁護の集い	2
47	9月14日	山形市	市町村社協総務担当者会議	1
48	9月15日	山形市	村山地域自殺未遂者支援研修会	2
49	9月16日	天童市	ロコモ予防体操インストラクター養成講習会	1
50	9月19日26日	山形市	山形県同行援護従事者養成研修(応用課程)	1
51	9月29日	山形市	危険物取扱者保安講習	1
52	9月29日	山形市	第3回基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議・専門員研修会	1
53	9月30日	山形市	至誠堂総合病院 第14回地域連携交流会	1
54	10月2日	山形市	障がい児・者施設研修2「発達障がい～幼児期から成人期における支援～」	1
55	10月7日 ～9日	東京都	平成27年度自立相談支援事業従事者養成研修相談支援員養成研修(前期)	1
56	10月8日	山形市	山形県子ども・若者支援のための人材育成・交流研修会	1
57	10月11日	山形市	第9回山形県高次脳機能障がい者リハビリテーション講習会	1
58	10月14日	天童市	ロコモ予防体操インストラクター養成講習会	1
59	10月21日22日	仙台市	全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会	2
60	10月23日	山形市	市町村社協 マイナンバー対応研修会	1
61	10月24日	山形市	てんかん講演会	1
62	10月27日	山形市	矢吹病院 第4回CKD勉強会	1
63	10月30日	山形市	高齢者の権利擁護セミナー「地域における権利擁護を考える」	2
64	10月30日	山形市	やまがた避難者支援協働ネットワーク県(全体)意見交換会	2
65	11月2日	山形市	整備管理者等講習会	1
66	11月6日	山形市	社協監事研修会	4
67	11月10日	山形市	山形県災害ボランティアセンター運営研修会	1
68	11月10日	天童市	介護予防・日常生活支援総合事業学習会	3
69	11月12日	山形市	社会福祉専門講座4「こころの病を理解する」	1
70	11月12日13日	天童市	山形県社会福祉振興会 事務担当者研修会	1
71	11月13日	山形市	高齢者虐待防止研修会	1
72	11月15日	山形市	「自分らしく暮らせる地域づくり」公開講座	5

No.	月日	場所	内容	人数
73	11月16日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会職員研修会	3
74	11月18日	山形市	「子ども・若者を支える地域づくり」を考えるための講演会	1
75	11月18日	東根市	県内13市社協 常務理事・事務局長会議	1
76	11月18日	山形市	年末調整説明会	1
77	11月20日	山形市	第3回「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議	2
78	11月22日	福島市	第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま	1
79	11月25日	山形市	防火管理講習会	1
80	11月25日	山形市	社会福祉施設等労務・安全衛生研修会	1
81	11月25日	山形市	メンタルヘルス・アンダーコントロール研修	1
82	11月27日	山形市	市町村社協トップセミナー	2
83	11月28日	山形市	「保健指導ミーティング」地域を見る目を養う保健師活動スキルアップ	1
84	11月28日	山形市	「介護サービス担当者のためのストーリーマケア講習会」	1
85	11月30日	大石田町	村山ブロック心配ごと相談員研究協議会	2
86	12月5日	山形市	「山形県地域福祉実践セミナー」	1
87	12月7日	山形市	第7回避難者支援研修交流会	2
88	12月8日9日	東京都	生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員 スキルアップ研修	1
89	12月10日	天童市	天童市・天童市医師会・天童市地域包括支援センター合同研修会	5
90	12月17日	山形市	市町村社協会長等会議	2
91	12月21日	山形市	市町村地域支援事業担当者会議	2
92	12月22日	山形市	山形県子ども・若者支援のための人材育成・交流研修会	2
93	1月14日	山形市	生活困窮者自立支援ミニ研修会(第2回目)	2
94	1月14日	天童市	天童市相談活動支援者のための研修会	4
95	1月22日23日	東京都	生活困窮者自立支援制度「家計相談支援」研修会 「制度福祉のはざま」の支援を地域から考える	1
96	1月23日	天童市	チーム力を伸ばす！コミュニケーション研修	1
97	1月24日	天童市	北野家の訓え「元気で長生きするための知恵」	1
98	1月25日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会第三回役員会	1
99	2月1日	山形市	ヘルスケアビジネス創出セミナー	1
100	2月4日5日	東京都	社協活動全国会議	1
101	2月10日	山形市	第2回市町村社協法人後見連絡会	1
102	2月10日	山形市	山形県生活支援コーディネーター養成研修会	5
103	2月11日	天童市	チーム力を伸ばす！コミュニケーション研修	2
104	2月12日	山形市	労務管理実務研修会	1
105	2月17日	山形市	山形県認知症キャラバン・メイト養成研修会	2
106	2月17日	山形市	市町村社協事務局長研修	1
107	2月18日	山形市	精神保健福祉研修会	1
108	2月18日	天童市	天童市相談活動支援者のための研修会	4
109	2月19日	山形市	第4回「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議	3
110	2月23日	山形市	基幹的社会福祉協議会事務局長会議	1

No.	月 日	場 所	内 容	人数
111	2月24日	山形市	支援者のつどい	2
112	2月26日	山形市	社会福祉法人制度改革対応セミナー	1
113	2月26日	東根市	村山ブロック市町社協役職員研修会	2
114	3月2日	山形市	村山地域災害ボランティアセンター設営体制整備検討会	1
115	3月4日	山形市	生活福祉資金事業担当職員・相談員研修会	1
116	3月9日	山形市	地域づくりによる介護予防推進事業事業報告会	1
117	3月11日	山形市	東日本大震災追悼・復興祈念事業	1
118	3月11日	天童市	天童市自立支援型地域ケア会議	3
119	3月11日	山形市	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	1
120	3月14日	山形市	生活困窮者自立支援従事者・生活保護担当職員合同研修会	1
121	3月14日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会第4回役員会	1
122	3月15日16日	東京都	住民主体の地域包括ケア推進セミナー	1
123	3月15日	天童市	天童市高齢者虐待防止研修会	8
124	3月15日16日	東京都	生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員 スキルアップ研修	1
125	3月18日	山形市	山形県地域生活定着支援センターネットワーク研修会	1
126	3月22日	山形市	在宅療養者の食を理解する研修会	1
127	3月23日	天童市	誰もが住みよいユニバーサル社会を学ぶセミナー	2
128	3月23日	山形市	指定障害福祉サービス事業所等集団指導及び制度等説明会	1
合 計 人 数				224